

# 議論

座長:小林尚人

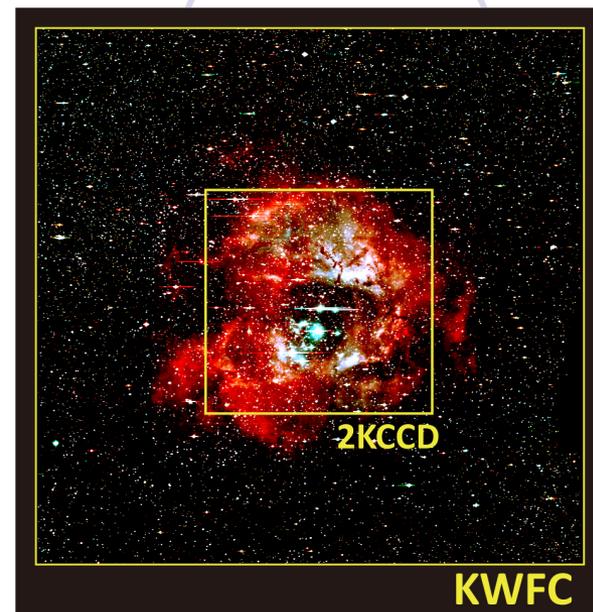
## 1. KWFC 時代の観測運用

AY2012- (来年!)

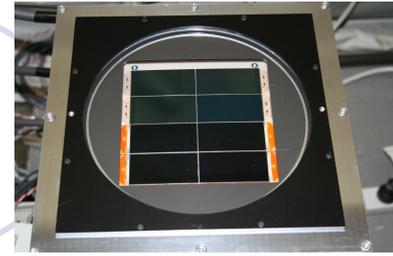
- ✓長期プログラムの最適化
- ✓共同利用とのバランス
- ✓大学間連携観測

## 2. 通常の話題

- ✓望遠鏡 / 装置 / 運用 次回に?
- ✓観測所での生活



# 1. KWFC 時代の観測運用



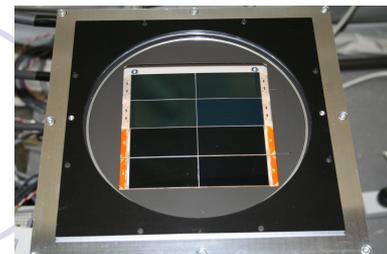
## ✓長期プログラムの最適化(1)

KWFC を最大限に活かすサイエンスは？

### ●大型プログラムとの関係

- PTF/Pan-STARRS/Skymapper と直接はやりあえない  
(天候を考えた実効視野も体制も)
- Unique and significant subset を目指す
  - ◆ ”もの”は十分揃っている  
こなれた望遠鏡、強力な開発部隊、等々
  - ◆ 狙うべきパラメータスペース？  
SN サーベイなら 1日1回以上同じ場所(田中雅、諸隈)
- やるならすぐに
  - ◆ AY2012 にスタート(試験運用)
  - ◆ 第1期: 2012-2014 の3年間
  - ◆ 第2期: 2014- 完全リモート化後

## ✓長期プログラムの最適化(2)



KWFC を最大限に活かすサイエンスは？

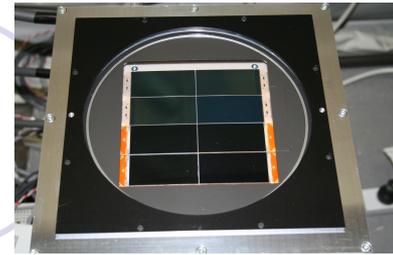
### ●複数の観測プログラムによるデータ共有

- 暗夜：超新星サーベイ、RR Lyr (B or g-band)
- 明夜：セファイド、新星、ミラ (I-band)
- 他のプログラムも短時間で混ぜていけるか？
  - 太陽系天体(彗星)？

### ●運用スタイル

- スケジュール観測が基本か
  - 所員が帰り際にスクリプト流す→翌朝チェック
  - 夜間に1、2回誰でも簡単にステータスチェック  
→悪条件なら明るい天体のバックアッププログラム  
(e.g., 坂本さん他ミラ)

## ✓長期プログラムの最適化(3)



KWFC を最大限に活かすサイエンスは？

### ●KWFC の装置・運用機能強化 やりたいこととぜひご協力を！

- 新フィルター  $H\alpha$  等 narrow-band? 科研費?
- 観測ソフト、観測システムの整備
  - ◆長期プログラムは Fits header はミスなしのものを
- 観測解析関連マンパワー
  - ◆大学院生・定年後の天文学者??
  - ◆大学生実習 (高校生?)
- データ公開: SMOKA との連携

### →松永、諸隈中心に検討会を

- 半年程度 (2011.7-12?)
- Kisouser 全員相手: wiki など活用

# ✓共同利用とのバランス



「今までに近いレベルを継続」が基本

## ●時間割合の可能性(たたき台)

- 長期プログラム暗夜 1/3 晴天夜 40 晩
- 長期プログラム明夜 1/3 晴天夜 40 晩
- 共同利用 1/3 晴天夜 40 晩
  - ◆ 実質は 2/3 → 1/3 へ約半分の圧縮率だが
  - ◆ そもそも今まではかなり余裕を持った時間配分

## ●公募の可能性として

- 長期プログラムへの参加呼びかけ
- 長期プログラムへの短期割り込み(例: 彗星)
- 一般共同利用はすべてショートのみに?
  - ◆ 長期プログラムスケジュールを提示しておいて、それを補完する形で好きに提案していただく?

# ✓大学間連携観測

諸隈（東大窓口） & 三戸、松永

## 長期プログラムに付属？

### ●長期プログラム時間枠内で対処？

- 基本的に長期プログラム自身が連携への天体提供か
- 逆に、提供された突発天体の U,B 測光など

### ●共同利用の T00 との住み分け

- 単純には観測時間枠それぞれで住み分ける
- 共同利用の形態の変化にともなって、いろいろ考える必要が生じるかも

## 2. 通常の話題

### ✓望遠鏡・装置・運用

- 
- 

### ✓観測所での生活

#### •くつばこの位置

→ 入って右の廊下のつきあたりにある。もう少し誰でも簡単に使えるように明示したい。

#### •望遠鏡見学フィルター交換機構ありでできるか？

→ ロック機構をつければよいと思われる(青木)

